

# 成長企業分析

## プレミカ・ジャパン

ケイ素・水素の生成器  
や乳酸菌商品をNBで展

開するプレミカ・ジャパ  
ン(本社東京都、円谷卓



円谷卓司社長

# 平均成長率は73%

## 消費増税に伴う施策などが奏功

司社長)は今年で9期目を迎える。同社の直近5年間における成長率を見ると右肩上がりで成長を続けている。

5年間を平均すると72・8%増で成長。最も売

上高が伸長したのは20年度で、19年度の売上高も前期比2倍のため、2年連続で大きく成長している。

成長を維持できた理由として「契機は二つある」

(円谷社長)と言う。まず同社製品が世界的な試験・認証機関である「SGS」の試験・分析をクリアしたことだ。また、消費増税に伴う施策とボーナス支給が奏功したという。

特に、消費増税の際に、製品価格を10円しか上げず、ほぼ従来価格のままをキープし、増税を逆手

に取る施策を講じた。会員が流通網を築きやすい体制を推し進めた。同時に、ボーナス施策も仕掛けたことで、会員が閉塞感なく活動できる環境が整備できた。「二つで一気に伸びた」(同)と強調している。円谷社長は、「会員が大変な時ほど、企業努力が重要だ」と話している。

今後は、20〜40代の開拓にも注力する考えで、「若返りを図るということではない。老若男女関係なく、ネットワークビジネスを本気でやろうする人の育成がこれからは重要になる」(円谷社長)と強調する。

同社のセミナーに新規で参加する会員のほとんどが会員登録する状況で、「こうした状況の背景には、会員

直近5年間の増収率



景には、会員が陰ひなたなく動き、必死に勉強しているためだ」(同)と話している。創業から変わらない、ブレない経営をさらに推し進め、成長を加速させていく構えだ。

		 <p>代表取締役 <b>円谷卓司</b> TAKUJI TSUBURAYA</p> <p>株式会社Premica JAPAN 〒108-0074 東京都港区高輪2-14-17 グレイス高輪502 TEL: 03-6458-4424 FAX: 03-6740-7698 http://premica.jp</p>			

残暑お見舞い申